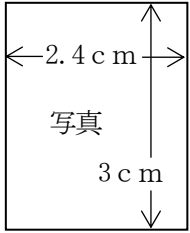


次ページ「記入に関する注意事項」も併せてご確認ください。

登録申請書 (見本)

(第一面)

宅地建物取引業法第19条第1項の規定により、同法第18条第1項の登録を申請します。



令和4年12月12日

申請する日付を記入

大阪府知事 殿

郵便番号 (559 - 8555)

申請者 住所 大阪府大阪市住之江区南港北1-14-16

大阪府咲洲庁舎1F

氏名 咲洲 二郎

「受付番号」「受付年月日」「登録番号」は記入不要

受付番号

受付年月日

登録番号

※

※

2 7

項番

◎申請者に関する事項

姓と名の間は、1文字あける 左詰め、濁点、半濁点は1文字とする。

フリガナ	サキシマ シロウ
氏名	咲洲 二郎
生年月日	H 05年05月02日 性別 1 1.男 2.女
郵便番号	559-8555 左詰め。居所は、登録を希望する場合のみ記入。
住所市区町村コード	大阪 都道 大阪 郡区 住之江 町村
住所	南港北1-14-16 大阪府咲洲庁舎1F (居所)540-8570 大阪府大阪市中央区大手前2
電話番号	06-6941-0351
本籍市区町村コード	大阪 都道 大阪 郡区 住之江 町村
本籍	南港北一丁目11番 確認欄 ※

記入不要

◎実務経験に関する事項

都道府県コード

右詰め

左詰め

実務経験先の免許証番号	27 (1) 9999999	商号又は名称	株式会社咲洲
実務経験先での職務内容	営業	期間	R020401 ~ R041201
実務経験先の免許証番号	()	商号又は名称	
実務経験先での職務内容		期間	~
実務経験先の免許証番号	()	商号又は名称	
実務経験先での職務内容		期間	~
		合計	2年8月間

実務講習修了者は「1」を記入。

◎国土交通大臣の認定に関する事項

認定コード 1

右詰め

認定年月日 R 04年12月01日

◎試験に関する事項

合格証書番号 99999999

合格年月日 R 04年12月01日

◎業務に従事する宅地建物取引業者に関する事項

商号又は名称

株式会社咲洲

左詰め

免許証番号

27 (1) 9999999

右詰め

確認欄

※

確認欄

※

確認欄

※

確認欄

※

確認欄

※

記入に関する注意事項

申請者欄について

- ① 写真は、以下を満たすものを申請書に貼付すること。
 - ・サイズ 縦3cm×横2.4cm（顔の大きさ2cm程度）
 - ・無背景のカラー写真
 - ・撮影6ヵ月以内
 - ・正面を向き、無帽で上三分身が写っている
- ② 申請者本人の「氏名」、「郵便番号」、「住所（及び居所）」を記入してください。本名及び通称名がある場合は、どちらで記入していただいても構いません。
- ③ 「※受付番号」「※受付年月日」「登録番号」は記入不要。

項番11 ◎申請者に関する事項について

- ① 「氏名」、「生年月日」、「性別」、「住所」については、住民票抄本のとおりに入力すること。「本籍」については、戸籍抄本のとおりに入力すること。

ただし、旧姓併記での登録を希望する場合には、申請者氏名欄、申請者に関する事項の氏名欄及びフリガナ欄は、旧姓併記（『 現姓 [旧姓] 名前 』）を記入すること。また旧姓と現姓が確認できる戸籍除票等を添付書類とすること。

例：

11	フリガナ	サ	キ	シ	マ	[タ	ッ	ケ	ン]	シ	〃	ロ	ウ					
	氏 名	咲	洲	[宅	建]		二	郎										

- ② 「フリガナ」の欄は、カタカナで、姓と名の間に1文字分空けて左詰めで記入し、その際、濁点及び半濁点は1文字として扱うこと。また、「氏名」の欄も、姓と名の間に1文字分空けて左詰めで記入すること。
- ③ 住民票において、本名がアルファベットで、通称名で漢字の記載がある場合は住民票の漢字表記を申請書に記入すること。住民票に漢字の記載がない場合は、申請書にアルファベット名のみ記入すること。
上記以外の場合で、本名及び通称名がある場合は、そのいずれか、又は両方を記入すること。
- ④ 「生年月日」の欄は、最初の□には該当する元号のコード（「S」昭和、「H」平成、「R」令和）を記入すること。また、□に数字を記入するに当たっては、空位の□に「0」を記入すること。
- ⑤ 「性別」の欄は、該当する番号を記入すること。
- ⑥ 「住所市区町村コード」は記入不要。
- ⑦ 「住所」の欄は、市区町村に続く町名、街区符号、住居番号等を、「丁目」「番」及び「号」をそれぞれー（ダッシュ）で区切り、上段から左詰めで記入すること。
 - ・「 _____ 都道府県 _____ 市郡区 _____ 区町村」の記入方法について
 - (a) 政令指定都市（大阪市など区を有する市）の場合…〇〇市〇〇区まで記入
例： _____ 大阪 都道^府県 _____ 大阪 ^市郡区 _____ 中央 ^区町村
 - (b) 政令指定都市以外の市の場合…〇〇市まで記入
例： _____ 大阪 都道^府県 _____ 阪南 ^市郡区 _____ 区町村
 - (c) 郡（町村）の場合…〇〇郡〇〇町まで記入
例： _____ 大阪 都道^府県 _____ 三島 ^市郡区 _____ 島本 ^区町村
- ⑧ 「電話番号」の欄は、市外局番、市内局番、番号をそれぞれー（ダッシュ）で区切り、左詰めで記入すること。

- ⑨ 希望される方には住民票の住所に加えて、居所も登録ができます。**項番12**に記入。住民票の住所は必ず登録が必要です(居所のみの登録はできません)。なお、居所で登録する場合は、居所が記載された公的機関からの郵便物や公共料金の領収書などを添付書類として提出すること。
- ⑩ 本籍市区町村コードは記入不要。
- ⑪ 「本籍」の欄については、⑦番参照。ただし、市区町村に続く町名、街区符号、住居番号等を、「丁目」「番」及び「号」などを、それぞれー(ダッシュ)で区切らず、上段から左詰めで記入すること。
- ⑫ 日本国籍でない方は、「本籍」の欄に国籍の国名を記入すること。

項番12 ◎実務経験に関する事項について

- ① この項番は、実務経験が登録申請前10年間で2年以上ある方のみ記入すること。
- ② 「実務経験先の免許証番号」、「(実務経験先の)商号又は名称」、「実務経験先での職務内容」、「期間」については、実務経験先の宅地建物取引業者が証明した【実務経験証明書】の【実務経験先及び在職期間】欄のとおり記入すること。
- ③ 「実務経験先の免許証番号」の欄は、**項番15**の③を参照し記入すること。
- ④ 「商号又は名称」の欄は、左詰めで記入すること。
- ⑤ 「期間」の欄は、それぞれ、最初の□には該当する元号のコード(「S」昭和、「H」平成、「R」令和)を記入するとともに、□に数字を記入するに当たっては、空位の□に「0」を記入すること。

項番13 ◎国土交通大臣の認定に関する事項について

- ① 「認定コード」の欄は、下表より該当する認定の内容のコードを記入すること。

1	国土交通大臣が指定する宅地又は建物の取引に関する実務についての講習を修了した者
2	国、地方公共団体又はこれらの出資を伴い設立された法人における宅地又は建物の取得、交換又は処分に関する業務に主として従事した期間が通算して2年以上である者
3	上記に掲げる者のほか、国土交通大臣が宅地建物取引業法第18条第1項に規定する宅地又は建物の取引に関し国土交通省令で定める期間以上の実務の経験を有する者と同等以上の能力を有すると認められた者

- ② 「認定年月日」の欄は、上表「1(登録実務講習を修了された方)」のみ記入すること。最初の□には該当する元号のコード(「S」昭和、「H」平成、「R」令和)を記入するとともに、□に数字を記入するに当たっては、空位の□に「0」を記入すること。

項番14 ◎試験に関する事項について

- ① 「合格証書番号」の欄は、合格証書に記載の番号を、右詰めで記入すること。
- ② 「合格年月日」の欄は、最初の□には該当する元号のコード(「S」昭和、「H」平成、「R」令和)を記入するとともに、□に数字を記入するに当たっては、空位の□に「0」を記入すること。

項番15 ◎業務に従事する宅地建物取引業者に関する事項について

- ① この項番は、登録申請時に、宅地建物取引業者に従事されている方のみ記入すること。
- ② 「商号又は名称」の欄は、上段から左詰めで記入すること。
- ③ 「免許証番号」の欄は、以下のとおり記入すること。

免許証番号 0 0 (1) 0 0 0 0 0 1

「都道府県コード」「免許更新回数」「免許証番号」
(次ページ一覧表を参照) (右詰めで記載)

・都道府県コード一覧

00	国土交通大臣	16	富山県知事	32	島根県知事	51	北海道知事(石狩)
		17	石川県知事	33	岡山県知事	52	北海道知事(渡島)
02	青森県知事	18	福井県知事	34	広島県知事	53	北海道知事(檜山)
03	岩手県知事	19	山梨県知事	35	山口県知事	54	北海道知事(後志)
04	宮城県知事	20	長野県知事	36	徳島県知事	55	北海道知事(空知)
05	秋田県知事	21	岐阜県知事	37	香川県知事	56	北海道知事(上川)
06	山形県知事	22	静岡県知事	38	愛媛県知事	57	北海道知事(留萌)
07	福島県知事	23	愛知県知事	39	高知県知事	58	北海道知事(宗谷)
08	茨城県知事	24	三重県知事	40	福岡県知事	59	北海道知事(網走)
09	栃木県知事	25	滋賀県知事	41	佐賀県知事	60	北海道知事(胆振)
10	群馬県知事	26	京都府知事	42	長崎県知事	61	北海道知事(日高)
11	埼玉県知事	27	大阪府知事	43	熊本県知事	62	北海道知事(十勝)
12	千葉県知事	28	兵庫県知事	44	大分県知事	63	北海道知事(釧路)
13	東京都知事	29	奈良県知事	45	宮崎県知事	64	北海道知事(根室)
14	神奈川県知事	30	和歌山県知事	46	鹿児島県知事		
15	新潟県知事	31	鳥取県知事	47	沖縄県知事		

信託会社及び信託業務を兼営する銀行については、下記(例)のとおり記入すること。

(例)

免許証番号	9	9
-------	---	---

 (届出)

0	0	1	1	1	1
---	---	---	---	---	---